

地域応援団本部発行

# 原野谷学園だより

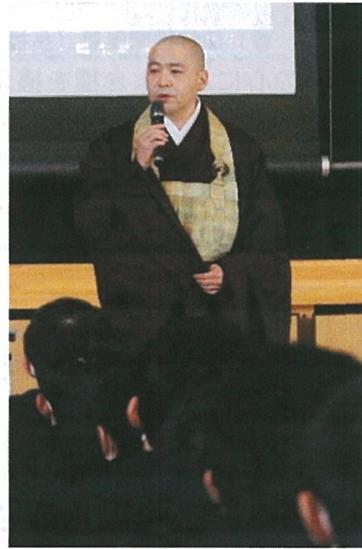
7

平成28年3月1日  
原野谷学園事務局（原野谷中）  
TEL 0537-26-0011

## 座禅に取り組む中学生（全校道德の授業）

2月8日（月）に原野谷中学校「全校道德」の授業の中で石田泰純氏（本郷長福寺住職）の講話がありました。「全校道德」の授業の中で実施されました。石田和尚様ご自身の歩んでこられた人生を語られたお話でした。

和尚様は中学生の頃には、偉人伝などの本をよく読み、歴史に興味・関心を持っていました。大学時代には探検部に属し、北海道や東海道の旅をしたり、さらに海外に足を伸ばしてタイやインドの国にも旅をされました。旅で見聞きしたその土地の社会風土や人々の多様な生活様式や考え方から和尚様は多くの人生訓を学ばれたようです。受験を控えた



本郷長福寺の石田和尚様  
自分の歩んだ人生を語る



中学3年生をはじめ、全校生徒は真剣な表情で和尚様の貴重な人生体験談に耳を傾けていました。さらに、和尚様は講話の中に「座禅」タイムを取り入れました。原野谷中の生徒達は、日課として「清麗の鐘」の時間に黙想を行っています。ですから生徒達は素早く座禅の姿勢ができました。この生徒達の機敏な動作には感心しました。生徒達の背筋がピンとなった姿勢は、体育館の空気を一変させました。

言葉には魂がある・・・「言霊」 お地藏様を例にお話しをする

最後に、和尚様から言葉には魂があるという「言霊」のお話がありました。そして、和尚様は持参したお地藏様に声掛けをする試みをしました。一人の男子生徒を指名しました。その男子生徒は和尚様の指示で「良い言葉」と「悪い言葉」をお地藏様に声掛けする試みにチャレンジしました。この様子から生徒達は常日頃、何気なく使ってる「言葉」掛けの仕方により、相手に与える印象が違うことを理解したようです。

### 生徒からの感想2題

#### ①故郷「原谷」のことがもっと好きになった（3B 安田彩乃）

日本は他の国に比べてとても裕福です。自分が幸せだと考えている人が多いと思います。ですが私は、明るく生きられ、笑顔でいられ、楽しく過ごせる。そのような生き方が、私は本当の幸せなのではないかと思っています。

原氏のことなど原谷の歴史を知りとても深いと思いました。自分の故郷の事を知り、歴史を知り、その良さを知り、良さを見つけ、お話を聞いて故郷がもっと好きになりました。3年生の私は今、進路学習を進めています。そして自分の世界がどんどん広がります。どこに行っても自分の故郷はこの原谷なんだと胸を張って生きていきたいです。



お地藏様に「良い言葉」と「悪い言葉」を掛けてみなさい。お地藏様を持ち上げてみると、どうなるかな。



えんのぎょうじゃせん さいとうごま  
奇祭復活「役行者尊」採灯護摩風景（長福寺）

②原谷に住んでいることが誇りだ（2B 柴田帆香）  
自分たちの住む原谷についての歴史が聞けてすごく良かったです。原谷の歴史では「唐土の森」や「小澤八太夫」の身近なお話が聞けて興味をもてました。大昔は掛川の方よりも原谷の方が栄えていた事も初めて知りました。この原谷に住んでいることを誇りに思い、やりたいことがあったら、石田和尚さんのように行動に移していきたいです。

生徒の皆さんの心によりよき種を植えることができたのなら

このたび、佐藤コーディネーターの仲介により原野谷中学校の生徒の皆さんにお話しする機会を得ました。中学生という多感な時期を過ごしている生徒の皆さんに、今後の人生の一助としていただければと思い自分の体験談と原谷の歴史を中心に講演させていただきました。それぞれの皆さんの心によりよき種をうえることが出来たのならこれ以上の喜びはありません。このような機会は初めての経験であり、よき御縁を戴きましたこと感謝いたします。（石田泰純 和尚）

幼稚園報告（小学校児童と中学校生徒との交流風景）



原田小児童による読み聞かせ



原谷小児童との交流会



原野谷中学生による読み聞かせ

図書館ボランティアさんによる本の整理・整頓体制が始動

原野谷中学校には学校司書として勤務されておられる浅井稔子先生がおられます。浅井先生から図書館整理の仕方を学んでいる何人かの図書館ボランティアさんがいます。来年度から少しずつですが、下記の方々が中学校にお手伝いに来てくださいます。

敬称略：小田亜紀子 深田直子 入手和子 土田晴子 青木和子



次年度の原野谷学園の活動に寄せて

平成28年4月より原谷・原田地区のまちづくり協議会がスタートします。まちづくりは私達が住む原野谷地域が今よりもさらに住み良い所にしていくことを目的としています。その実現に向けての1つが、原野谷地域の園児・児童・生徒達が将来の社会を背負っていく立派な大人に成長することです。その成長の手助けとなる地域の園・学校ボランティアで強力に応援します。



原野谷学園 竹下文博会長

平成28年4月から、原野谷中学校に特別支援学級が新設され、新たな歴史が始まります。

本校の「ひとりひとりを大切にする教育」をさらに発展させ、夢や希望を育む学級にしたいと考えています。

原野谷学園内のすべての子どもたちが、互いにかかわり合いながら、地域のあたたかい仲間として育つことを期待しています。



原野谷中学校 深澤大校長

地域応援団本部発行

新年号

# 原野谷学園だより

6

平成28年1月1日 元旦  
原野谷学園事務局（原野谷中）  
TEL 0537-26-0011

## 中学生が地域防災訓練の中で活躍・・・防災敬老マップの活用 おじいちゃん おばあちゃん大丈夫 私達中学生が見守ります



### 中学生が地域自主防災会と連携活動(寺島区)

12月6日（日）の県「地域防災の日」に県内全市町村で地域防災訓練が実施されました。原野谷中学校は本年度「県指定研究校（防災キャンプ）」です。6月の原野谷学園「総会」で中学校と地域との連携協力体制が総会で採択されました。その結果、原谷・原田地域の17自治会から防災ボランティアが選任されました。防災ボランティアから敬老者の情報提供を中学校が受けて防災敬老マップが完成しました。原田の寺島地区（両角一夫区長）ではこの防災敬老マップを使っ

て、他地区に先駆けて自主防災会と中学生が連携して敬老者宅の確認活動をしました。中学生の防災活動の様子を見て、両角区長からは「今回の防災敬老マップ活用は中学生にとっては、地域のおじいちゃんやおばあちゃんへの敬老精神を高めると共に防災意識を一層高めたのではないかと中学生の真剣な取り組みを大変喜んでいました。



（写真は原田地域の寺島地区中学生と自主防災会員が防災敬老マップで敬老者宅確認の活動風景）

### 本郷東地区では中学生が防災訓練であいさつ



参加する東区の中学生



竹下防災会長（原野谷学園会長）



鈴木悠士君（原野谷中）



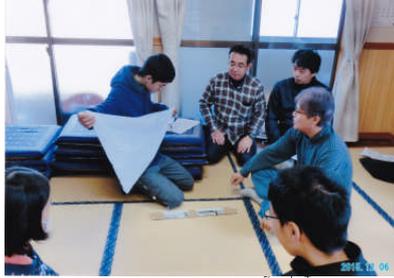
非常食を用意する中学生

# 地域の中で中学生が活躍する出番を作ることがとても大切

## 原田の正道地区からの防災訓練報告

今回の自主防災訓練において、正道地区の鈴木正彦防災会長からは「今回ほど若者（中学生）の出番を作ってあげることの大切さを思ったことはありません」と原野谷学園本部への報告がありました。正道地区の中学生、久米涼雅君と颯将君の兄弟は区民の皆さんに、地区内住民と一緒に立派な態度で三角巾法や搬送法の伝達をしていました。本当に素晴らしい活動ぶりでした。正道地区は27世帯の小さな自治区ですが、中学生のような若者との関わりが希薄なため、このような連携活動は地区民同志の理解を深めるのに役立つはずと鈴木会長さんは期待していました。

今回の活動を通して地域からは、子ども達の活躍の出番を考えるなどの役割分担を明確にしてあげることがもっと必要だとの声があがりました。



三角巾法の紹介（颯将君）



三角巾法の伝達（涼雅君）



救急法の実践（涼雅君）



看護師による三角巾の伝達

**掛川市立原野谷中の  
全校生徒が学区の原谷  
小と原田小に分かれ、  
応急救護などに関する  
知識を児童たちに伝える  
「小中合同防災対策  
伝達講習会」が3日、  
行われた。6日の地域  
防災の日に向けた取り  
組んで、昨年に続き2  
回目。原谷小に83人、  
原田小に44人が訪問**

**応急救護法  
児童に伝授**

原野谷中、2校で講習  
(静岡新聞 12月5日付)

6年生が参加した。原谷小では、通学区ごとに生徒と児童が混合の7グループをつくった。生徒たちは9月と11月の防災キャンプで消防士らから学んだ三角巾法と搬送法を、今度は指導役として児童たちに伝授。実技も交えながら、分かりやすく解説した。地域防災の日には小中学生が一緒になり、各地区の訓練で披露する予定。原野谷中3年の安田彩乃さん(15)は「自分たちが身に付けたことを、住民の皆さんにもしっかりと広げたい」と意気込んだ。

## 小・中合同防災対策伝達講習会 三角巾法と搬送法を教える



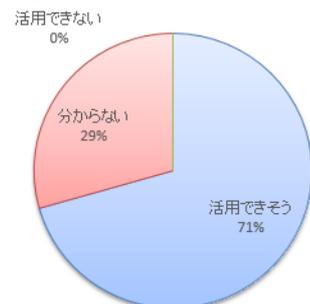
児童に三角巾法を教える生徒＝掛川市立原谷小

**質問内容** 今回の中学校で作製した防災敬老マップは地域で活用できそうですか。

(回答者：原谷・原田地域の17自治会の防災会長より)

○ 活用できそう	12人	71%
○ 分からない	5人	29%
○ 活用できない	0人	0%

【防災敬老マップの活用について】



地域応援団本部発行

# 原野谷学園だより

5

平成27年11月25日  
原野谷学園事務局（原野谷中）  
TEL 0537-26-0011

## 原野谷学園の「読み聞かせボランティア」は現在28名が登録中

原野谷学園の願う子ども像は「夢を抱き くりりしく歩む 原野谷っ子」です。願いを目指す中で大きな柱として「親子で読書に親しむ」があります。学校での読み聞かせ活動は、指定日にボランティアさんが学校に出向き、絵本の世界を伝えています。絵本の絵は、文章と同じぐらい意味を持つもので、話の筋をたどり、作中人物の気持ちを伝える力があります。絵本は子どもたちに生きる喜びや生きる力を与える言葉の泉です。ボランティアさんたちは各人が持参した絵本で子どもたちに語りかけて



大型絵本で読み聞かせの様子（原谷小）

います。絵本はまさに、児童文学者であり絵本作家の瀬田貞二さんの言葉にある「絵と文章の二重奏」です。ボランティアの皆さんは、絵本の読み聞かせは子どもだけのものではなく、大人も一緒に楽しめる面白さがよく分かっている方たちです。原野谷学園では、地域の人々の様々なボランティア活動を通して学校教育活動にかかわり、子どもたちの健やかな成長の一助になればいいと考えています。



原田小の読み聞かせの様子

### ① 【原谷小学校の読み聞かせ紹介】

原谷小学校では、現在は「クローバーの会」「小さなおなべの会」の図書ボランティアさんによる読み聞かせを実施しています。

### ② 【原田小学校の読み聞かせ紹介】

原田小学校では毎月第1水曜日の8:00~8:10の時間帯にボランティアさんによる読み聞かせを実施しています。11~12月は大型絵本の読み聞かせを計画中です。

### 原野谷学園の読み聞かせ登録ボランティア員28名紹介（敬称略）

太田敏子	鈴木奈美	守屋加奈子	山崎三奈子	平尾てる代	高木哲子	外岡桂子
椎原美由紀	坂田友紀子	井上恵美子	児玉芳恵	小林亜矢	中川ゆき江	平出千佳
小田亜紀子	山本幸子	山田美保子	大澄美穂	源間美智子	地代春埜	山崎潔
青木 一	佐藤収一	久保田柁博	深田直子	鈴木典子	岩本亜紀子	甲斐智美

## 原野谷学園「図書館活動を学ぶ会」を開催



夏休み後の本返却の手続きをする  
図書ボランティアさん（原谷小）

原野谷学園では図書館活動の充実のために図書整備の手助けとなる図書ボランティアが必要です。

仕事内容は新刊書のラベル貼りや本棚展示の工夫などいろいろあります。学校司書の浅井稔子先生を囲んで、原野谷学園の図書について考える会を、右記の通り計画しました。多くの参加者をお待ちしています。

### 図書館活動を学ぶ会

期日 11月24日（火）

時間 9：30～11：00

会場 原野谷中学校（図書室）

講師 浅井稔子先生（学校司書）

対象者 原野谷学園読み聞かせ  
ボランティア

※ 希望者は誰でも自由に参加できます。事務局の原野谷中教頭に電話で連絡して下さい。（26-0011）

### ③ 【原野谷中学校の読み聞かせ紹介】

原野谷中学校では、年間8回ボランティアさんが各学級で読み聞かせを行っています。毎回、各学級の情報委員の皆さんがボランティアさんの集まっている部屋に迎えに来てくれます。終わったら部屋まで送り届けてくれます。とても礼儀正しい生徒たちでありさつもきちんとでき感心します。



読書活動を推進する情報委員と読み聞かせ  
ボランティアとの記念撮影（原野谷中）

### 【読み聞かせ風景あれこれ】



原野谷中



原田小



原野谷中

### 【原野谷学園連絡版】

- |              |  |
|--------------|--|
| 1 防災敬老マップの配布 | 11月16日（月）に開催される原野谷の各地区防災会長を対象に実施されます「原野谷地区連絡会議」で中学校が作成した「防災敬老マップ」を資料提供の防災会長さんにお渡しします。現在の急速に進む高齢化社会の中で、地域と中学校の連携による敬老マップが生かされたらと思います。 |
| 2 PTAの教育講演会  | 11月6日（金）に掛川市PTA連絡協議会（1班）の教育講演会が原田小体育館で13：45より開催されます。講師は村上淳子氏（静岡読書指導研究会）  |

地域応援団本部発行

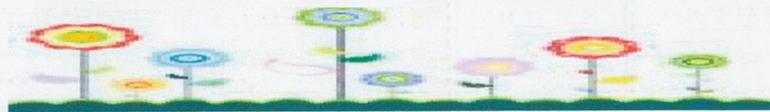
# 原野谷学園だより

4

平成27年7月29日

原野谷学園事務局（原野谷中）

TEL 0537-26-0011



## 原野谷中学校で防災キャンプ実施

—原野谷学園は「防災ボランティア」新設で協力支援—

原野谷中学校では本年度、県から「防災キャンプ推進事業」の研究指定を受けました。ねらいは防災キャンプを実施し、想定される災害について学ぶと共に、具体的な避難所宿泊体験や防災体験を通して、非常時の対応や心構えについての知識・理解を探ることにあります。また、「自分の命は自分で守る」ための実践力と「地域に貢献する」ための防災意識の高揚を図り、積極的に地域防災を推進しようとする心を育て、地域の一員としての青少年の防災教育と地域の絆づくりを推進することもねらいとしています。そこで原野谷学園は各地区から構成される防災ボランティア組織を新設し、原野谷中学校への協力支援体制を整えて取り組むことにしました。



### 原野谷中学校区防災キャンプ実施

- 1 実施日 平成27年9月8日（火）  
～平成27年9月9日（水） 2日間
- 2 実施場所 掛川市立原野谷中学校
- 3 参加者 生徒 保護者 地域住民 教職員

4 体験内容（①～⑨はグループ別体験で同時並行に実施します）

- |                |               |                      |           |
|----------------|---------------|----------------------|-----------|
| ①起震車による地震体験    | ②三角巾法・徒手搬送法講座 | ③チェーンソー体験            |           |
| ④家庭内DIY        | ⑤簡易トイレの作成     | 炊き出し体験               | 防災に関する講演会 |
| 段ボールベットによる宿泊体験 | ⑥心肺蘇生法講習      | ⑦AED講習               |           |
| ⑧土のう作り         | ⑨ジャッキアップ体験    | （2日間の日程詳細プログラムは裏面参照） |           |

## 原野谷中の防災キャンプ2日間の日程 見学に来てくださいわ。

時 間	9月8日(火)	時 間	9月9日(水)	
12:50	登校 体育館避難	6:00	起床 ラジオ体操	
13:10	開校式	6:30	清掃	
13:30	この時間帯の中では、前頁の①～⑨までの体験学習をグループ別体験で同時並行で実施します。ぜひご覧ください。	7:00	朝食	
14:10		この時間帯の中では、前頁の①～⑨までの体験学習をグループ別体験で同時並行で実施します。ぜひご覧ください。	8:30	
14:50			9:10	
15:30			9:50	
16:10				
17:00	夕食(炊き出し体験)	10:30		
18:30	防災講演会	11:30	閉校式	
21:00	就寝準備	12:00	解散	
21:30	消灯・就寝			



## 各地区の17名の防災ボランティアさんが決まりました。よろしくお願ひします。

地区名	氏名	地区名	氏名	地区名	氏名
本郷西	久保田征博	寺島	両角一夫	中西之谷	藤川三郎
本郷東	山崎政男	桑地	岡田信夫	上西之谷	草賀貞博
本郷南	松浦正明	栃原	山本照男	田柚明	小林弘
サンG	明石金爾	正道	鈴木正彦		
西山	鈴木清八	平島	戸塚和雄		
幡鎌	鈴木好美	高山	斎木保		
細谷	平尾弘育	久居島	大石勉		

## 原野谷学園地域の園・学校の防災訓練情報

園・学校	日 時	内 容
こども広場 あんり園	9月1日(火) 16:30～17:30	保育園部 保護者へ引き渡し訓練
	10月27日(火) 9:30～11:30	社会福祉施設による防災訓練
	9月1日(火)	幼稚園部 保護者への防災メール
原田小学校	8月27日(木) 11:20～	避難訓練 保護者への引き渡し
原谷小学校	9月2日(水) 10:05～	避難訓練実施(休み時間)
原野谷中学校	9月8日(火)～9月9日(水)	防災キャンプ・防災講演会
	12月6日(日) 地域防災の日	三角巾法・徒手搬送法の紹介

## 原野谷学園」の地域コーディネーター紹介

平成27年度より原野谷学園の地域コーディネーターになりました佐藤収一です。原野谷学園とは、原野谷中学校区の地域住民が地区内の園や学校における教育活動を支援するところです。そして、子どもの健やかな成長を育むことを目的として発足しました。今年で3年目になります。本年度の原野谷学園の活動の重点の一つに「防災教育」への支援の充実を掲げました。まさに「命の教育」です。地域と学校が連携しあって安心安全な地域づくりに貢献できたらと思っています。微力ですが頑張ります。ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。